

2020年度 活動計画案

自 2020年4月01日 至 2021年3月31日

エンジニアと社会のネットワーク構築(継続)
Build Community and Connect with Public -continued

今年度も昨年度のスローガン「エンジニアと社会のネットワーク構築」を継続する。昨今の新型コロナウイルスの影響により、これまでと同じスタイルでの協会活動が困難になる中、「エンジニアリングによって物理的距離を保ちつつ社会的距離を縮めよう」というキャッチフレーズ(JSPE ホームページタイトル画面参照)の元、本協会におけるこれまでの活動実績、ウェブサイト、ウェブ会議ツール等の知的財産や機能を活用した次の諸活動を展開していく。

● 会内情報資産を活用した対外発信の推進

昨年度は過去の活動で得られた、セミナー資料、マガジン記事、PE 受験・登録体験談、NSPE 総会資料 などの情報資産を会員ホームページで閲覧しやすい形式に整理した。今年度は次項で挙げるセミナーのウェブ配信とともに、それらの動画や資料を会員が「いつでも」、「どこでも」閲覧し、自己研鑽に用いることができるように、録画セミナーの供給を検討する。

● CPD セミナーを通じた会員交流の継続

会員の皆様の安全・健康・福祉に配慮した物理的距離を保ちつつ実施する会場での CPD セミナー開催については方法を模索しつつ、来場が困難な会員や遠隔地にお住まいの会員にも CPD セミナーを提供できるように、CPD セミナーのウェブ配信を実施していく。

セミナーのテーマについては、エンジニアの分野横断的な環境技術などについて引き続き実施しつつ、PE として基本となる倫理についても拡充するとともに、新型コロナウイルスの影響を受けて会員の関心が高いと思われるリスクマネジメントについても取り込んでいく。

また、エンジニアズサロンのような会員交流に主眼を置いた CPD セミナーについても、ウェブ会議ツールを活用して実施するとともに、PE 保有会員と PE 登録を目指す会員の情報交換・交流の場も作っていく。

● 会員サービスの向上

会員がウェブ配信による CPD セミナーに参加する際の受講費支払いを簡便にするために、PayPal によるオンライン決済を導入する。その他、メール大喜利による会員の情報交換・交流の場を増やし、会員サービスの向上を行う。

● 活動ポートフォリオの整理

上記 3 つの活動で述べたように、今後は従来通りのスタイルでの対面式の活動が困難になると想定される。ホームページやウェブ配信など人と人の物理的距離は保ちつつ、活発な議論ができ、持続的な協会の活動についてさらなる検討をしていく。

ポートフォリオを整理するにあたっては、JSPE の会員/非会員、PE 保有/未保有、年齢層など JSPE に関わる多様なステークホルダーを認識、整理する。

さらに、今年度は JSPE の設立 20 周年にあたる年でもあるため、記念冊子の作成や特別セミナーなどを実施していく。

PayPal: 電子メールアカウントとインターネットを利用した決済サービス。運営会社の本社はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンノゼにあり、日本を含む同社の国際部門は、シンガポールを拠点としている。